

児童デイサービスびたみん B

2023.10.12

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			教育センターを活用している。体育館、図書室、運動場など。
	②	職員の配置数は適切であるか	7			支援員を多めに配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		7		玄関先に段差がある。トイレが車椅子対応になっていない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			日々の打ち合わせや、6ヶ月に一回大きく振り返っている。行事について振り返る。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			今年度は8月～9月にかけて実施。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	来年度行う予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			定例会で月2回ほど行っている。強度行動障害基礎研修有り。実務者研修の補助有り。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			行事に多く取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			長期休み中はプールやお遠出など、平日とは活動内容を変更している。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			宿題やプリント学習などを個別活動として取り組み、ダンス練習や鬼ごっこ等は集団で行っている。	

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日 13:00～打ち合わせを行っている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			個別日誌記入時に問題点を報告したり、翌日の打ち合わせで確認している。問題があった場合には必ずその日のうちに報告し合っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			個別日誌、業務日誌で記録している。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			4月、10月に見直している。見直した後モニタリングをし、計画があていない場合はその都度変更している。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7			ガイドラインを春の定例会で読み合せている。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			学校より年間行事予定表を貰っている。マチコミメールのカレンダーも活用している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				医療的ケアの必要な利用者を受け入れていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	1	契約時に保護者様や相談支援員の方が説明してくれることや資料を渡してくれることがある。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			7	個人情報保護の観点から、保護者様の同意が必要。学校との連携で十分と感じている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		1	児童発達支援センターの方がモニタリングや見学に来てくれたりと、連携している。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	児童館や公園・図書館・体育館など多くの児童がいる場所で活動することが多い。	

	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		1	6	新型コロナのため開催されていない。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	6	ペアレントトレーニングの研修を受けていない。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時その他随時説明している。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2		面談を行ったり、送迎時にお話を聞いたりしている。できる限りの助言は行っているが、保護者様の方がより適切な対応ができると感じる。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		保護者会や運動会、卒業を祝う会で保護者様同士が会う機会を設けている。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			できる限りの対応・解決をしている。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			びたみん B 通信を月 2 回発行している。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	6	1		連絡帳のミスがあった。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			筆談で対応している。
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7	騒音の苦情があったため。
非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			定例会での話し合いや、玄関にマニュアルを設置している。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年 2 回避難訓練を行っている。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			年に 2 回虐待と身体拘束の研修をしている。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			1名来所している。対応や担当医やアレルギーの確認をしている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			小まめに作成共有している。長期休みなど忙しいと記入が漏れてしてしまうことがある。